



長崎がんばらば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会
バスケットボール競技

競技記録

少年男子2回戦

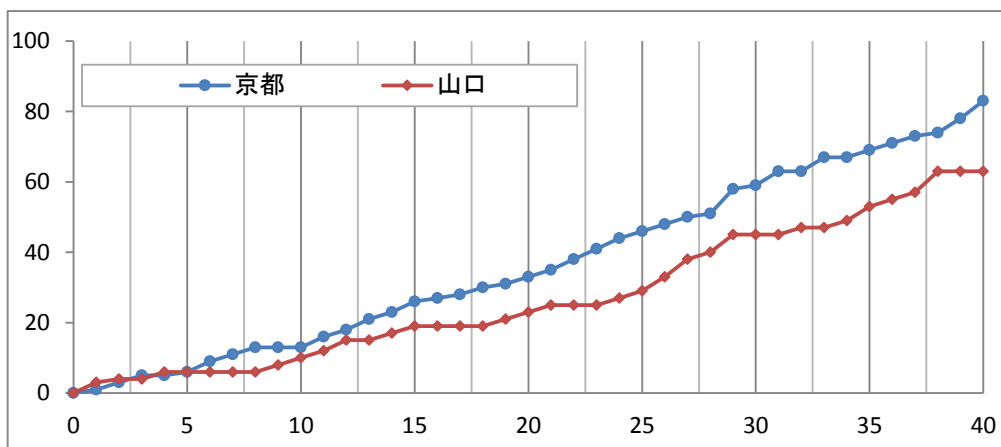
京都 83

63 山口

主審 伊藤 彰二 (福岡)
副審 梅崎 信久 (長崎)

13	—	10
20	—	13
26	—	22
24	—	18
—		—

No. 19C-1 日時: 2014年10月19日(日) 10:00 会場: 長崎県立総合体育館



京都

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 村井 大陸 (C)	11	0	3	5	2	3	4
5	* 菅 祐史	6	2	0	0	2	2	0
6	富田 頼	22	0	8	6	1	12	0
7	* 澤田 絢以	5	0	2	1	3	3	2
8	* 岡田 卓也	0	0	0	0	0	3	0
9	高田 颯斗	7	1	2	0	0	0	1
10	山口 直紀	0	0	0	0	0	0	0
11	寺嶋 良	11	1	4	0	1	3	1
12	荒川 颯	7	0	3	1	0	1	1
13	* 田邊 陸也	14	0	5	4	0	16	1
14	鈴木 悠介	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	吉田 裕司					0		
合計		83	4	27	17	9	43	10

山口

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 中村 功平 (C)	19	1	8	0	4	4	4
5	* 田坂 哲平	2	0	1	0	4	6	0
6	川崎 圭大	0	0	0	0	3	4	0
7	* 佐々木 隆成	17	0	7	3	5	3	1
8	* 清辻 款矢	7	0	3	1	4	10	4
9	村上 奨摩	0	0	0	0	0	0	0
10	石井 悠太	2	0	1	0	2	2	0
11	* 梅田 涼雅	16	3	3	1	4	3	0
12	濱中 陸	-	-	-	-	0	0	0
13	鬼武 鷹平	0	0	0	0	0	0	0
14	森 健太	-	-	-	-	0	0	0
コーチ	高部 貴透					0		
合計		63	4	23	5	26	32	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

1Q両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。京都は高さを生かすためにポストプレーを狙う。逆に山口はカットインプレーやアウトサイドのジャンプシュートで得点を狙う。両チームともに相手の特徴を封じ残り5分6-6と得点が伸びない。一進一退の攻防が続き13-10京都リードで終了。2Q山口は3-2のゾーンディフェンスに変更。京都#9が3Pを決め16-12とリードは変わらない。それに対し山口は#4、#11のジャンプシュートで対抗。しかし京都は#6や#13がリバウンドを支配し徐々に流れを掴み、33-23で前半終了。3Q山口はゾーンディフェンスとマンツーマンディフェンスで変化をつける。しかし京都は#13のゴール下シュート、#5の3Pで41-25とリードを広げる。対する山口も#4が連続でシュートを決め50-38と点差をつめる。残り2分山口#7のレイアップが決まり50-40となり京都がタイムアウト。京都はディフェンスをオールコートにし、ミスを誘い59-45京都リードで終了。4Q京都は山口の#4に対しボックスワンで守る。山口も懸命に攻めるが点差は縮まらない。残り4分山口はオールコートのプレスを仕掛け、#11の3Pなどで74-63とする。京都はあわてずに得点し83-63で振り切り京都が勝利した。高さに勝る京都に対し、山口の攻守における粘りが光ったゲームだった。

© 2014 長崎県バスケットボール協会 記者 汐碓 淳一 (所属) 長崎県バスケットボール協会



長崎がんばらば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会
バスケットボール競技

競技記録

少年男子2回戦

香川 70

77 三重

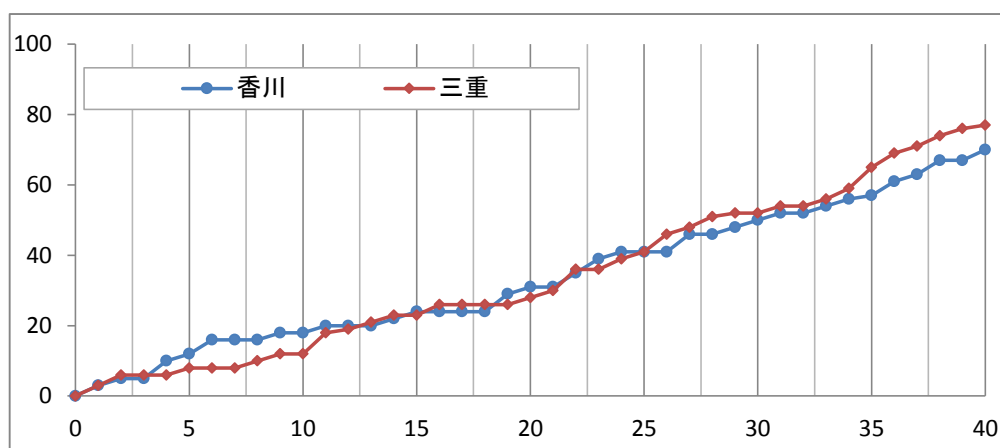
主審 大久保 好純 (長崎)

副審 成合 博 (長崎)

18	—	12
13	—	16
19	—	24
20	—	25
—	—	—

No. 19C-2 日時: 2014年10月19日(日) 11:45

会場: 長崎県立総合体育館



香川

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 高橋 龍斗 (C)	4	0	1	2	1	2	0
5	* 前山 卓矢	10	0	3	4	1	7	3
6	松尾 季風	0	0	0	0	0	0	0
7	松本 孝介	2	0	1	0	1	0	2
8	* 近石 泰成	10	2	2	0	1	1	1
9	* 鈴木 涼太	4	0	2	0	3	7	1
10	金丸 晋平	3	1	0	0	0	0	0
11	濱田 貴流馬	13	0	4	5	2	2	5
12	若狭 功希	5	1	1	0	2	4	1
13	小谷 健太	-	-	-	-	-	-	-
14	* リンダ-ライオン 雅輝	19	0	9	1	4	16	0
コーチ	色摩 拓也					0		
合計		70	4	23	12	15	39	13

三重

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	石垣 尚輝 (C)	6	0	1	4	2	4	1
5	* 安藤 拓巳	30	8	3	0	2	4	0
6	田畑 雄一郎	3	1	0	0	2	1	0
7	高野 一輝	4	0	1	2	1	3	0
8	* 春日部 貴成	5	1	1	0	2	1	3
9	伊藤 裕貴	2	0	0	2	2	0	5
10	* 吉江 悠	9	0	2	5	4	7	0
11	佐脇 考哉	3	1	0	0	0	2	0
12	* 説田 空隼	6	0	2	2	1	4	5
13	* 余語 幸樹	6	2	0	0	1	3	0
14	杉野 晴輝	3	0	1	1	1	10	0
コーチ	水谷 幸司					0		
合計		77	13	11	16	18	39	14

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

1Q、香川県マンツーマン、三重県ゾーンプレスからマンツーマンでスタート。残り4分、三重県メンバーチェンジから流れを変えたいが得点することができない。香川県は、その後も点数を重ね6点差で1Q終了。2Q、香川県ゾーン、三重県ゾーンプレスからゾーンやマンツーマンで守りを変化させる。その後三重県#5の3Pで2点差、さらに開始3分三重県が逆転。その後一進一退の展開となるがお互い点数が伸びない。結局前半を31-28香川県リードで終了。3Q、両チームマンツーマンでスタート。三重県#8、#13、#5の3Pシュート、香川県#14、#4のシュートが入り一進一退の攻防は続く。4Q、香川県オールコートマンツーマン、三重県ゾーンプレスから守りを変化させ、残り2分三重県#5の3Pで7点リードし、たまたま香川県タイムアウト。残り1分香川県#10の3Pで6点差につめ寄るが、結局、70-77で終了した。ゾーンプレスからマンツーマンとゾーンを効果的に機能させた三重県が、粘る香川県に勝利した見ごたえのある試合であった。

© 2014 田代 秀憲 (所属) 長崎県バスケットボール協会



長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会
バスケットボール競技

競技記録

少年男子2回戦

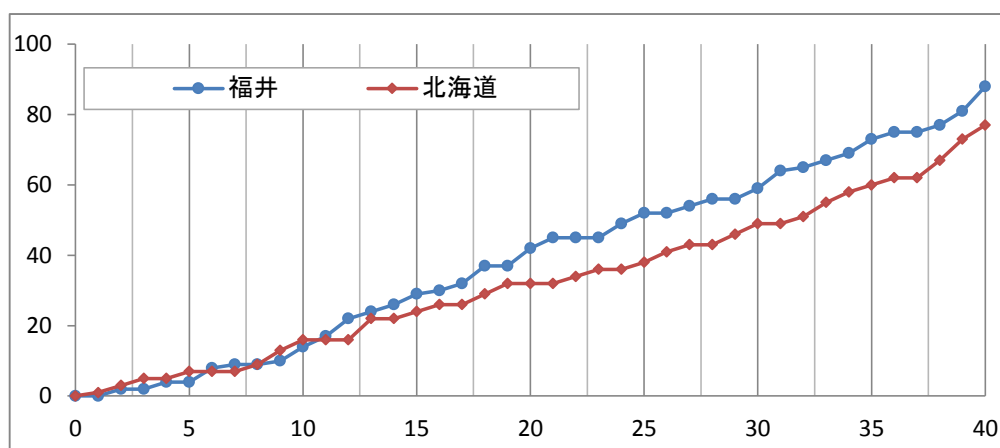
福井 88 77 北海道

主審 福岡 敏徳 (長崎)

副審 朝村 博和 (長崎)

14	—	16
28	—	16
17	—	17
29	—	28
—		

No. 19C-3 日時: 2014年10月19日(日) 13:30 会場: 長崎県立総合体育館



福井

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	大崎 翔太	3	1	0	0	0	0	0
5	* 清水 子清	29	0	14	1	3	9	2
6	朝井 佳祐	-	-	-	-	-	-	-
7	高木 慎哉	5	0	2	1	0	8	1
8	苗田 将輝	15	2	2	5	1	3	4
9	横地 夏樹	8	1	1	3	0	1	1
10	* 佐藤 大地	13	2	3	1	2	4	1
11	* 緒方 堅也	13	2	2	3	2	3	2
12	中村 ジャズ	-	-	-	-	-	-	-
13	* 八角 亮 (C)	2	0	1	0	5	2	1
14	* 松山 駿	0	0	0	0	1	3	1
コーチ	久井 茂稔					0		
合計		88	8	25	14	14	33	13

北海道

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 大岸 智哉	13	0	5	3	3	14	0
5	折戸 洸	-	-	-	-	-	-	-
6	川村 太一	8	0	4	0	4	8	2
7	* 内田 旦人	24	3	6	3	1	6	4
8	* 小辻 勇輝	4	0	2	0	3	2	1
9	* 大内 誠	2	0	1	0	4	6	1
10	高橋 憂至 (C)	-	-	-	-	-	-	-
11	* 白旗 優一	18	3	3	3	5	3	5
12	清水 智貴	-	-	-	-	-	-	-
13	田村 拓也	-	-	-	-	-	-	-
14	山田 友哉	8	2	1	0	1	3	0
コーチ	田島 範人					0		
合計		77	8	22	9	21	42	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

2回戦、福井県対北海道。1Q、お互いマンツーマンでスタート。両チーム激しいディフェンスで一進一退の攻防が続く。福井県は#5を中心に得点を重ねる。北海道は#4のミドルシュートなどで応戦し、14-16北海道リードで1Q終了。2Q、開始2分福井県#11の3P、速攻からのレイアップで流れを掴む。北海道も#6から#9への華麗な合わせで応戦する。福井県#5がミドルシュート、速攻からのレイアップを決め点差がつき始め、終了間際、#11の3Pが決まり、42-32、福井県の10点リードで2Q終了。

3Q、開始4分、福井県の速攻が立て続けに決まりリードを広げにかかる。しかし、北海道は前半当たりの見られなかった#7の3P、ミドルシュートが立て続けに決まり、59-49福井県リードで3Q終了。4Q、開始1分、福井県#8の3P、#5の速攻が決まりリードを広げようとするが、北海道#11が連続ゴールを決め食い下がる。残り5分、福井県#5が連続でリバウンドシュートを決めたところで北海道がオールコートマンツーマンに切り替え巻き返しを図る。北海道#4、#6が立て続けにシュートを決めるが反撃もここまで。勝負どころのリバウンド力に勝った福井県が勝利を掴んだ。

© 2014 長崎県バスケットボール協会 岸川 健太 (所属) 長崎県バスケットボール協会



長崎がんばらんげ国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会
バスケットボール競技
競技記録

少年男子2回戦

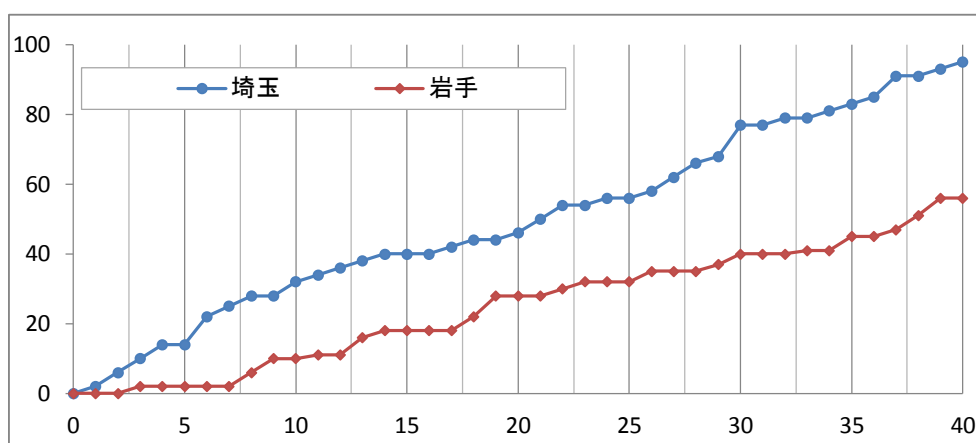
埼玉 95 56 岩手

主審 宇治原 尚彦 (沖縄)

副審 野口 務 (長崎)

32	—	10
14	—	18
31	—	12
18	—	16
—	—	—

No. 19C-4 日時: 2014年10月19日(日) 15:15 会場: 長崎県立総合体育館



埼玉

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 波多 智也 (C)	15	0	7	1	3	9	1
5	奥住 将人	14	1	5	1	3	2	4
6	* 斎藤 弥羅	21	0	9	3	1	8	0
7	村上 飛雄馬	16	4	2	0	0	3	0
8	田村 敦哉	2	0	1	0	1	2	1
9	御嶽 祐之介	7	1	2	0	1	2	0
10	八木 翼	2	0	1	0	1	4	1
11	* 足立 義輝	2	0	1	0	2	4	7
12	* 高橋 颯人	8	0	4	0	1	7	2
13	* 竹内 悠貴	6	0	3	0	4	6	1
14	五十嵐 正也	2	0	1	0	1	1	2
コーチ	大久保 英人					0		
合計		95	6	36	5	18	48	19

岩手

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 杉内 瑛 (C)	4	0	2	0	0	3	1
5	菊池 直生	2	0	0	2	0	2	0
6	今野 大貴	9	3	0	0	0	2	0
7	柳澤 竣	0	0	0	0	0	0	1
8	* 山崎 格之	11	0	4	3	2	3	2
9	* 大西 諄紀	6	0	3	0	2	10	0
10	* 岩井 勇人	9	1	3	0	1	2	0
11	* 千葉 高生	9	0	3	3	0	3	2
12	沼倉 壮輝	3	0	0	3	1	3	1
13	平賀 一輝	3	1	0	0	3	0	0
14	濑田 怜音	0	0	0	0	0	0	1
コーチ	室岡 茂彰					0		
合計		56	5	15	11	9	28	8

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

2回戦、埼玉県対岩手県。1Q、埼玉県はマンツーマン、岩手県はゾーンでスタート。立ち上がりから埼玉県は堅い守りからの速い攻撃パターンで#4のレイアップ、#5のミドルシュート、#9の3Pなどで引き離す。対する岩手県はオールメンバーチェンジで攻撃のリズムを掴みにいくが波に乗れない。終盤#9の2連続ゴール下シュートで得点するも、22点差の32-10で1Qを終了。2Q、岩手県はディフェンスをマンツーマンに変更。しかし、埼玉県の攻撃のペースは変わらず、#6、#12などが確実に加点。岩手県は残り5分、再びオールメンバーチェンジして#6が2本の3Pなどで追いつけるが、46-28の18点差で前半終了。

3Q、埼玉県は前半のままのペースで進み、#6の6連続ゴール、#7の3連続3Pなどでさらに加点。対する岩手県は、なかなかオフェンスのリズムが作れない。#13の3Pで応戦するが77-40の埼玉県リードで3Q終了。4Q、岩手県は最後まで粘りを見せ、#8のミドルシュート、#10ゴール下シュートなどで得点するが、堅実な守りとスピードに勝る埼玉県が、95-56で勝利を収めた。

記者 織田 功 (所属) 長崎県バスケットボール協会